

2024年2月5日

報道関係各位

GMO インターネットグループ

GMO インターネットグループ、 非エンジニアを対象としたリスキリング施策 3カ月間の短期 AI 人材育成プログラム「虎の穴」を開始！

「すべての人にインターネット」を合言葉に、インターネットインフラ、広告、金融、暗号資産事業を展開する GMO インターネットグループ（グループ代表：熊谷 正寿）は、2024年2月5日（月）より、グループの非エンジニアのパートナー（従業員）を対象に、リスキリング施策として、短期 AI 人材育成プログラム「虎の穴」を開始いたしました。

「虎の穴」は、2024年2月～2025年1月にかけて4タームに分けて実施します。1タームを3ヶ月間（12週、合計約120時間）とし Zoom で実施するため特に人数制限はありません。GMO インターネットグループの AI 知識・スキルが豊富なパートナーが講師となり、AI やノーコード、ローコードの技術（ChatGPT Plus・Microsoft Power Automate Desktop・Slack ワークフロー）について学び、非エンジニアでも業務の効率化・自動化ツールを自分で作成するスキルを身に付けることを目的としています。

また、プログラム参加者が伝道師となり学び得た知識を自組織に共有することで、パートナー全員が AI を使いこなすことができる「AI 活用 No.1 企業グループ」となることを目指します。

短期AI人材育成プログラム

虎の穴

GMO INTERNET GROUP

【本プログラム開始の背景】

昨今 AI が急速に普及する中、ビジネスにおいてもより AI を使いこなす能力が期待されています。また、2022年度からの高校の新学習指導要領では、プログラミングやデータ活用を学ぶ科目が必修となり、次世代の AI・IT リテラシーの高い方から選ばれる企業となる必要があります。

そのような中、GMO インターネットグループは、「AI 活用 No.1 企業グループ」を実現すべく、「AI（愛）しあおうぜ！プロジェクト」として、ChatGPT 業務活用コンテストや、パートナー向け AI テスト

「GMO AI パスポート」また、AI の専門家による「GMO AI セミナー」など様々な施策を実施し、AI 活用
人財の強化を図っています。このたびの「虎の穴」もさらに AI に対する知見を深くし、実践的なスキルを
身に着けるため、同プロジェクトの人財強化策のひとつとして取り組みを開始します。

【短期 AI 人財育成プログラム「虎の穴」について】

これまで、新たな業務効率化システムを導入する際は、エンジニアがプロジェクトに入りシステム構築
を行っていました。今回、非エンジニアが本プロジェクトへ参加することで、リスクリングの一環として
AI 活用スキルを身に着け、現場のパートナー自身で業務効率化や自動化のツールを作成することができる
ようになります。

「虎の穴」は、2024 年 2 月～2025 年 1 月にかけて 4 タームに分けて実施します。1 ターム 3 ヶ月間の
カリキュラムは、ChatGPT の GPTs を使った高度なカスタムチャットボットの作成や、Microsoft Power
Automate Desktop を使った AI を活用した自動化ツールの作成など、実践ベースの講義となります。最終
週には講義の成果として受講生自身や所属チームの業務を自動化する課題があり、その成果を社内の AI 専
用ポータルサイトに投稿します。このように事例の共有をすることで、グループ間の AI 活用におけるシナ
ジーを最大化することが期待されます。

【プロジェクト担当責任者よりコメント】

■ 李 奨培

GMO インターネットグループ株式会社 アプリケーション開発本部 DX 推進開発部 部長

私は 10 年以上前よりずっと社内の DX 推進を行っていました。AI の登場により、パートナー全員が AI
を活用するためのツールを作れる時代になってきています。この AI 大航海時代の大波を乗り越え、AI を
従者として使いこなすクルーを 1 人でも多く増やすのが私の使命です。

【GMO インターネットグループ「AI 活用 No.1 企業グループ」実現への取り組み】

GMO インターネットグループは「AI 活用 No.1 企業グループ」を目指し全パートナーが AI を使いこな
すべく、①時間とコストの節約、②既存サービスの質向上、③AI 産業への新サービス提供を軸に、様々な
取り組みを実施しています。

参考：<https://www.gmo.jp/ai-history/>

【GMO インターネットグループについて】

GMO インターネットグループは、ドメインからセキュリティ、決済までビジネスの基盤となるサービス
をご提供するインターネットインフラ事業を軸に、インターネット広告・メディア事業、インターネット
金融事業、暗号資産事業を展開する総合インターネットグループです。

お客様に喜ばれるサービスを迅速かつ低価格で提供するために、サービスは機器の選定から設置、構築、
開発、運用までを内製化することを基本方針としています。そのため、グループ 106 社に在籍する約
7,400 名のパートナーのうち、IT のモノづくりを担う開発者（エンジニア・クリエイター）が 49.8%を占
めています。（2023 年 9 月末時点）

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO インターネットグループ株式会社

グループコミュニケーション部 広報担当 山崎

TEL : 03-5456-2695

URL : <https://www.gmo.jp/contact/press-inquiries/>

【GMO インターネットグループ株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 (東証プライム市場 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資 本 金	50 億円

Copyright (C) 2024 GMO Internet Group, Inc. All Rights Reserved.